

信州新町産業廃棄物焼却処理施設設置計画の第7回意見交換会 質問事項回答書

実施日 令和6年1月27日（土）13時～17時00分

場所 さぎり荘

出席者 出席住民23名

株式会社 R-EARTH 代表取締役 増田景一（リアース増田）

株式会社信濃公害研究者 堀籠道明（信濃公害堀籠）

行政書士法人長澤事務所 長澤司 （行政書士長澤）

■ CO₂の規制について

現在、廃棄物焼却炉のCO₂の排出量の規制等はない状況ですが、2050年のカーボンニュートラルを目標に、国も対策を打ち出しております。廃棄物の分野では、循環型社会の実現を目指し、3Rを推進し、ゴミの減量化や、分別回収、リサイクルに取り組んでおります。今後も、国が示す施策に従っていくことでCO₂の排出量の削減に向けて努力していきます。

また、CO₂排出について計画施設が、省エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）及び温対法（地球温暖化対策の推進に関する法律）において、特定排出者に義務付けられる温室効果ガス排出量 算定・報告・公表制度の対象事業者該当する可能性が事業活動量によってありますので、適正に対応いたします。

参考数値としまして現在の事業での排出量を下記にお示します。

年 度	年間排出量(換算値)
2021 年度	117,312kg-CO ₂
2022 年度	139,891kg-CO ₂

■ 協定書について

先日の意見交換会の際に協定書についてご質問頂きましたが、明確に回答できませんでした。弊社からの回答、説明により誤解が生じてはいけませんので、詳細について長野市廃棄物対策課様に確認しましたので改めて回答いたします。

■ 協定書は誰と結ぶのか？

協定書は生活環境保全上の利害関係を有する地元住民と、当該施設において廃棄物の処理を行う者（事業者）とが、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために取り交わすものであり、長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する条例の中で下記のとおり示されております。

【廃棄物の処理を行う者は関係住民（周辺地域内に住所若しくは居所又は事務所若しくは事業場を有する者その他規則で定める者をいう。以下同じ。）との良好な関係を構築するよう努めるとともに、関係住民から生活環境の保全に関する協定の締結を求められたときは、誠実にその求めに応じるよう努めなければならない。】

従いまして日原地区、川口地区、和平地区、信級地区、の住民の皆様（代表の方）となり、住民の方々からの要望にて協定書の作成締結がなされる形となります。

各地区それぞれ協定書を作成して協定を結ぶ形や、1通の協定書にて各地区連名で協定を結ぶ形などになります。

- 協定を結ぶにあたって長野市廃棄物対策課さんに間に入ってもらえるのか？
立会人として署名することはできませんが、支援を行うことは可能との回答を頂いております。
- 協定書が無ければ長野市に許可申請が出来ないのか？
協定書無くとも許可申請は可能であるとの回答を頂いております。
- 協定書が無ければ許可申請しても長野市から許可が出ないのか？
許可の審査において協定書の有無は関係ないとの回答を頂いております。
- 廃棄物運搬車両による沿道の大気汚染の影響について
廃棄物運搬車両の排ガスによる県道 394 号線の道路端から 5 m 地点での NO₂（二酸化窒素）と SPM（浮遊粒子状物質）の影響について予測計算の結果を表に示しました。
※予測地点詳細については次頁、「廃棄物車両による沿道の大気汚染予測地点図」参照

	方向	NO ₂ 濃度 (ppm)	SPM 濃度 (mg/m ³)
現況濃度	犀川側	0.005401848	0.0080487
	山側	0.005307177	0.00803354
予測濃度	犀川側	0.005482589	0.0080625
	山側	0.005362314	0.00804197

予測条件

予測地点	県道 3 9 4 号線の道路端から 5 m 離れた犀川側と山側の 2 地点			
運搬車両台数	大型車 1 6 台		小型車 1 4 台	
搬入搬出時間帯	8 時～1 8 時			
現況交通量	2 0 2 2 年 1 1 月 1 0 日～1 1 日に実施した現地調査の交通量を使用			
排出係数	窒素酸化物		SPM（浮遊粒子状物質）	
	大型車 1.35	小型車 0.077	大型車 0.071	小型車 0.005
気象条件	2 0 2 3 年 1 月～1 2 月信州新町気象観測所の気象データを使用			

現況濃度と予測結果を比較するとほとんど差がなく廃棄物運搬車両による影響は軽微であると考えます。

【廃棄物運搬車両による沿道の大気汚染予測地点図】

2024/09/17 11:45

地理院地図 / GSI Maps | 国土地理院

地理院地図
GSI Maps

廃棄物運搬車両による沿道の大気汚染予測地点図

